

阪神日本一

38年ぶり、
関西対決制す

プロ野球日本シリーズで38年ぶり2度目の日本一となり、胴上げされる阪神の岡田彰布監督。5日、京セラドーム大阪

プロ野球阪神が5日、京セラドーム大阪で行われたS M B C日本シリーズ2023の第7戦でオリックスを7-1で破って4勝3敗とし、1985年以来2度目の日本一となった。今季就任した岡田彰布監督(65)は主力内野手だった38年前に続き、阪神に栄冠をもたらした。

59年ぶりの「関西対決」となった今シリーズはセ、パ両リーグで独走した2チームが一進一退の攻防を繰り広げた。10年ぶりに3勝3敗ともつれた戦いに阪神が競り勝ち、熱狂的なファンと喜びを分かち合った。

岡田監督は85年にランディ・バース、掛布雅之らと強力打線の中核をなし、球団悲願の日本一を達成。2005年は監督としてリーグを制したが、日本シリーズは4連敗に終わった。12球団最年長監督として臨んだ今季は85年の日本一の後、球団4度目だったシリーズ挑戦を巧みな采配で実らせた。